

12 月 5 日 : VN 指数は急反発 (VN-Index +2.19%)

- 本日の VN 指数は緩やかな回復基調の中で寄り付いた。前場では前日終値を上回ったところで狭い範囲を推移した。
- 前日からほぼ横ばいの 5.7 兆ドルの取引を記録した。
- 後場では急激に買い優勢となって市場全体で急騰し、その強い動きが継続したまま大引けとなった。
- 旅行・レジャーセクターを除くすべてのセクターが上昇、特に金融、素材、情報技術、小売セクターの上昇幅が大きかった。
- 347 銘柄が上昇、55 銘柄が下落、50 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は急増し、前日比 51%増の 21 兆ドルであった。

VN30 指数が相場をけん引 (VN-30 +3.06%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、29 銘柄が上昇、1 銘柄が下落した。
- SSI (+6.86%)、MWG (+4.99%)、STB (+4.78%)など、本日の上昇銘柄は多岐にわたった。
- BVH (-0.19%)のみが下落。昨日まで大幅に上昇しており調整となった。

セクター・個別株の動き

- FPT (+3.48%)は、人工知能(AI)とクラウドサービスに特化した新会社を日本に設立した。この動きは、DX における専門知識を活用し、日本市場における技術的市場価値の向上と提供サービスの拡大を目指すものである。
- MSN (+2.22%)は 100%子会社である Sherpa 社の資本金に 5,100 億ドルを追加出資することを決議したと発表した。この資本注入は、急速充電リチウムイオン電池ソリューションの専門企業である Nyobolt Limited の株式取得資金を目的としたものである。

- 外国人投資家は 6,708 億ドルの買い越しとなった。HPG (+4.31%)、MSN (+2.22%)、FPT (+3.48%)が本日の買いの的となった一方で VCB (+0.53%)には唯一売りが大きく集まった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。